

do more ?

たえまなく再評価しつつ、Four Avenues を前進するなら、その歩みは、どのロータリオンにとっても報われるに違いありません。私はそれをお約束することができます。この旅に、一緒に行進いたしましょう。

◎ロータリー・クラブの女性版 近く創立式

日本ソプロチミスト函館クラブという女性ばかりの団体が発足する。婦人実業家、専門的職業婦人の奉仕団体—といのがうたい文句。4月5日、創立式を行ない地域での奉仕活動に取り組むという。

ソプロチミスト・クラブの起源は1921年(大正10年)。米国カリフォルニア州のオークランドで組織されたのが始まり。その後、組織はヨーロッパにも広がり、各クラブは各職業から1人の会員を集め活動を続けている。いってみれば、ロータリークラブ女性版。

国内でも最近、同クラブの組織化が活発に進んでおり、道内では数年前、札幌市に誕生している。函館でのクラブづくりは昨年春から計画されていたもので、趣旨に賛同の婦人23人が参加、創立の運びとなった。ちなみに、会員の職業は不動産会社役員、茶道教授、女医、教師など。(北海道新聞より)

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 3. 28	52名	40名	12名		
48. 3. 14	52名	42名	10名	8名	96.15%
在函クラブ	(3/6) 函館東R.C. 97.80%	(3/9) 函館五稜郭R.C. 100%	(3/8) 函館R.C. 90.14%		

★第441回例会欠席者

岩塚、杉本、下郡山、椎谷、小笠原、成沢、佐々木、佐藤、石橋、北條、布目、平山 (12名敬称略)

次回例会日 4月11日

プログラム 加賀 英治氏のお話 教育大学教授

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所  
函館市大手町5-10  
日魯ビル3階  
☎.(0138) 23-3870

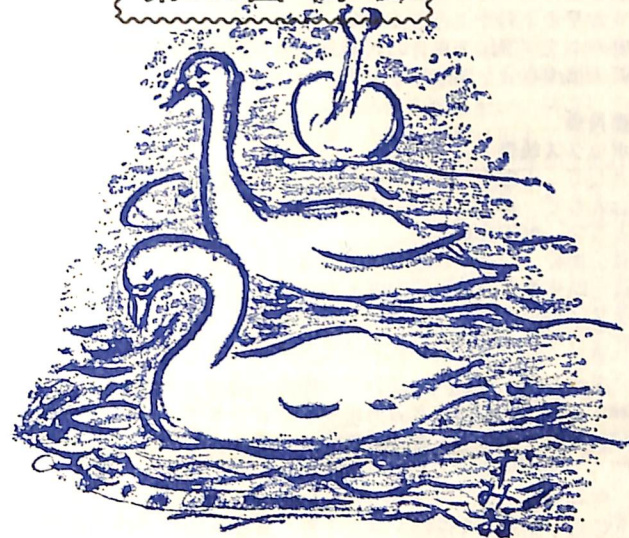


例会場 函館市大手町5-10  
国際ホテル TEL (0138) 23-8751  
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1973. 4. 11

1972~1973 第39号

第443回例会



俣野純夫会員

Let's take a new look もう一度見直そう (Roy D. Hickman R.I. 会長指針)

本日のプログラム

卓話「中国一夕話」

教育大学教授 加賀 英治氏

第442回例会記録

◎司会 市川 芳夫会長

◎ビクター 函館R.C. 竹田 留治君 他12名

函館東R.C. 吉村 昭二君 他5名

函館五R.C. 関 勝吉君

◎斉唱 奉仕の理想・君が代

◎幹事報告

1、4月22日朝10:30~16:00まで札幌市北一条西六丁目北海道会館会議室に於いて、クラブ幹事の研究会が御座居ます。出席義務者は現幹事、吉井次期幹事、そして柴田副幹事以上3名です。よろしくお願ひ致します。

2、下郡山会員に会員台帳と会員名簿用の写真を撮って頂いておりますけれども、まだ北クラブの会員の内でお撮りになっていない方は必ずお撮り下さい。その際お名前

を用品に記入して下さい。

- 3、只今テーブル毎に廻しておりますけれども、全国会員名簿の訂正をお願いしております。住所・氏名の誤りがありましたら訂正して下さい。
- 4、皆様のお手元にS.A.A.の方から4月からのテーブルの配置が配付されたと思いますが、例えばAテーブルを見ますと出席委員会、親睦委員会というように委員会ごとになっております。4月から6月までの間に色々と打ち合せがあると思いますので、委員長を中心に計画その他を練って頂きたいと思っております。そのような配慮になっておりますのでよろしくお願い致します。
- 5、来年度のクラブ奉仕委員会の新委員長及び副委員長は例会終了後お残り下さい。
- 6、例会終了後理事会を開催致します。

### ◎親睦活動委員会

#### ★ニコニコボックス報告

- ・結婚祝として 下郡山会員・成沢会員・山内(文)会員・宮崎会員・市川会員
- ・入会記念として 森(秀)会員・吉井会員・
- ・全快祝として 椎谷会員
- ・山内会員～親睦、ニコニコボックスに協力という意味で
- ・沢村会員～航空機を無事函館空港まで空輸終了して  
空中散歩又は自分の家の写真を空からお撮りになりたい方は沢村会員にお申し出下さい。1時間 2万 5,000円でお引き受けするそうです。

### ◎卓 話「函館の鉄工業界の現状」 佐藤 勝雄会員

本日のテーマは、函館鉄工業界の現状でございますが、私共の機械販売業界については第一に、函館機工商業会と言う親睦団体がありますが、企業内容がまちまちでつまり船関係の船具、金物、機械工具、鉄屋さん、住宅関連機材、建設関係の機械等で、計数的にはまとめようがなく、又まとめても意味がないと判断し、私共の業界に密着し又函館の歴史の上に於ても大きな役割を果たして参りました函館の鉄工業界の現状と言うより現在に至る経過的なものと現在の函館経済に於ける位置及将来の見通し等について簡単にお話し申し上げたいと思います。

鉄工業と言ってもいろいろ種類がございますが、現在函館市が肝入れている業界をまとめて居ります函館機械関連協議会と言う長つたらしい名前の方の内容で申し上げますと、第一に機械部門で、これは合板機械とか缶詰機械とかいか釣機械その他諸機械製作又部品製作つまり金属を削ったり穴をあけたりの仕事をしている部門。

第二に鋳物部門、これはご承知の通り金属を熔かし、いろいろな型に流し込んでいろいろな形に仕上げる部門。

第三にビル建設現場で良く見かけますが、現在花形業界の鉄骨等を製作して居る部門に分かれて居りますが、その他に総合鉄工業とも言われます造船とその関連部門がございます。これらの業界は現在函館市の製造業の中でも重要な地位を占めて居りますが、一現在に至る経歴はどの様になって居るかという事になりますと、先づ安政元年(1854)にペリーの率いる黒船が箱館にやって来て、翌年3月にアメリカ、徳川幕府の間で結ばれました神奈川条約に依り、函館開港が決定した事に始まります。つまり、港と船、船と鍛冶屋の関係がより強力になった訳でございます。

その頃の函館は戸数 1,739戸、人口 9,419人で非常に活況を呈して居りましたようで、その中で鍛冶屋は砂鉄と木炭とをフイゴ送風で処理したり、鉄物をトンテンカンと細工する程度で五軒程よりなく、その内の何軒かが函館山の方に居た関係から鍛冶町と呼ばれる様になったそうです。で、仕事の大半は造船所に納める金具、漁具類を作っていた様です。尤も、これ以前の鍛冶屋の史実は余りありませんが、康正3年(1456)にしりの館の支配下でアイヌの1人が和人の鍛冶屋にマキリを作ってもらった処、そのマキリ

の切れ味の悪い悪いらいさかいが起り、おこった鍛冶屋がそのマキリでアイヌを刺し殺してしまった為、これがきっかけとなり有名なコシマインの乱が起り道南一帯がアイヌと和人の大きな「戦」になったとあります。その後、安政3年(1856年)に武田斐三郎の設計で大砲を作る目的で古武井の砂鉄に注目し 2千2百両の大金を投じて現在の下海岸に熔鉄炉を作りましたが、見事失敗して居ります。又同じく武田斐三郎及梨本弥三郎と言う人が、箱館に停泊中のイギリス船に行つて始めてストーブを見(當時はクワビル、その後へやぬくめ)これを写生し、市内の鍛冶屋に作らしたのが日本最初のストーブでございます。ストーブと呼ばれる様になったのは明治9年頃だそうです。何と言いましても函館の鍛冶屋の歴史は船の歴史そのものでして、当時の函館奉行でありました堀織部正と言う人が高田屋の船大工でありました読豊治と言う人を抜擢し、日本で始めての洋式帆船「函館丸」を建造させた事に依り函館の造船は大いに発展して行つたのですが、鍛冶屋も仕事が多くなり繁昌した為軒数、人数も急激に増えて行つた訳です。

その後、辻、島野、続、英国人トムソンの経営する鉄の造船所が生まれ、洋式帆船60隻を建造して居ります。又、明治10年当初は札幌に開拓使が居りましたが、第一次産業の漁業、農業に力を入れた関係で、官営の札幌ビール、北海道炭鉄道等がありましたが、民間の工場と言えば、道内11ヶ所の中で函館の渡辺熊四郎氏の経営する函館製鉄機械製造所(従業員48名)がありましたが、現在の函館ドックの前身と言われて居ります。この会社は経営ピンチが続き遂に昭和29年11月函館ドック株式会社が設立と同時に新会社に吸収されましたが、当時の株主は沢沢栄一、大倉喜八郎等中央のそうそうたるメンバーが入っていたのです。その後函館の鉄工業界は日清、日露の戦役に依り漁業甲資材、ボイラー、農器具、船具等の製作で非常に発展し、第一次世界大戦では漁船用石油、缶詰機械、発動機も製作され益々発展して行つたのですが、大戦終了と共に大正末から昭和始めにかけて不景気による苦難時代が続いたのですが、昭和4年には道内の失業者は労働者 8,700人、サラリーマン 3,500人、当時の言葉でルンペンが都市にうようよして居り、昭和6年には道内だけで生活苦による自殺者が14人も出たそうです。

しかし、昭和7年支那事変引続き第二次世界大戦、戦後紆余曲折があったのですが、現在の鉄工業界は(昭和46年)計数的に述べますと、事業所数 156、従業員数 5,740人(函館ドック 3,000人)。これらの工業出荷額 326億 3,000万円(函館ドック 120億)函館の工業出荷額 813億の5分の2、函館市経済規模 3,190億の約10%、これらの事業所の数、従業員数等は昭和45年に比べ減少しつつあります。出荷額だけは何とか横ばいであるが、函館市の人口減と同じ現象で、亀田市、上磯町、七飯町に移転しつつある事ですが、もう函館市内には工業立地条件に合う土地が限られている。ひどい処では普通の住所と隣り合せで営業して居る現状で、もう10年も前から鉄工団地作成の声が出て居りますが、なかなか先程の様に歴史のある業界だけに問題点が多く実現出来ませんでした。漸くその気運が高まり、この2年か3年のうちに函館市の鉄工団地が出来るめどがついて来た様であります。

### ◎社会変化に順応した奉仕活動を

#### ★将来のロータリアン達は奉仕のクラブをどのようにみているのだろうか

先日、或る大都市の一新聞上で、各種奉仕クラブ団体の健康状態を考察し、その幾つかが会員減少の傾向にあることを指摘した記事を読みました。

「このごろの若い人達は、奉仕クラブの例会に興味がおぼえ、又、彼らの、ものの価値や社会への寄与に対する感覚が異なるのです。」と或るクラブのリーダーが語っています。そして今一つのクラブの会長は「今の職業人は、例会に出席する時間の余裕がなく、そして、若い人達は、いろんなことに努力を集中することができ、又、奉仕クラブそのものも昔のように一般社会で人気があるのか、どうだろうか。」と述懐しています。

同市のロータリー・クラブの会長は、そのような傾向にあることは確かだが、若しも

奉仕クラブ自体が「社会の変化に順応できるように、もう少し努力し、適応性を具備することによって、そのような状態を転換させることができるのではなからうか。組織や団体なるものは、とかく、経済や社会の状態があたかも、その創立当時と同じように振舞い勝ちなものである。故に、今、行なっている奉仕活動が、果して、今、必要な奉仕であるか否かを確認しなければならない。」と述べています。

世界中のロータリアンが、彼らの目的と業績をもう一度見直す年度において、ロータリーの第68周年を迎えるこの月は、その関心と参加に、ロータリーの将来が依存する未来のロータリアン達に、ロータリーがどのように見られているかを、今一度見直す絶好の機会であります。

◎お知らせ!!

★理事会審議事項

- 1、7月の第1例会日に本年度の出席率 100%の会員を表彰する事になりました。
- 2、10周年記念事業のスタッフの選定について、委員長は以前幹事をやられた方にお集まり頂いて決めてもらう。そして委員長がその他の人選を行なう事になりました。
- 3、14日に会長、幹事会があるが、その内容はビジター料の値上げでたぶん 1,000円になるのではないか。それにつれて現会員の食事代も上げなければならないので会費の値上げにつながるのではないか。検討の必要あり。その前に一度理事会を開く事になりました。

★長らく病気で例会をお休みしていた椎谷会員が此度全快したとの事で本日より再び例会に出席されました。出席その他で皆様に御迷惑をお掛けしたとの事で御挨拶がありました。

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 4. 4	52名	42名	10名		
48. 3. 28	52名	39名	13名	9名	92.31%
在函クラブ	(3/20) 函館東R.C. 98.90%	(3/23) 函館五稜郭R.C. 100%	(3/22) 函館 R.C. 94.17%		

★第442回例会欠席者

飯田、岩塚、大井、森(正)、藤林、戸栗、駒井、布目、小笠原、新 (10名敬称略)

次回例会日 4月18日

プログラム 「石橋 日出夫会員のお話」

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所 函館市大手町5-10  
日魯ビル3階  
☎.(0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10  
国際ホテル TEL (0138) 23-8751  
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1973. 4. 18

第444回例会

1972~1973 第40号



侯野純夫会員

Let's take a new look もう一度見直そう (Roy D. Hickman R.I. 会長指針)

本日のプログラム

卓話「石橋 日出夫会員のお話」

第443回例会記録

- ◎司会 市川 芳夫会長
- ◎ゲスト 加賀 英治氏 (教育大学教授)
- ◎ビジター 函館R.C. 池見 厚一君 他5名  
函館東R.C. 吉村 昭二君 他4名  
函館五R.C. 斉藤 東栄君 他3名  
亀田R.C. 三谷 勇平君
- ◎斉唱 手に手つないで

◎幹事報告

- 1、当クラブの10周年記念式典の開催日が10月20日、場所は市民会館と理事会にてほぼ確定致しましたが、ビジターの方々あるいは他の方々のことでもありますので、多々計画せねばならないことがあります。詳しくは再度審議致し御報告申し上げますが、このことにつきましては大別し3つの柱に分け、総務を加え全会員協力して意議ある記念式典としたいと思っております。各会員の役割が決定致しましたので発表致します。